

会 議 録

1 会議名

- ・令和2年度第4回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

（1）行政改革推進課報告事項

- ・「公の施設の再配置計画」の策定について

（2）総務・地域振興グループ報告事項

- ・清里区の概要について

2) 協 議（公開）

（1）令和2年度地域活動支援事業の追加提案事業のプレゼンテーション及び審査について

- ・提案事業について
- ・プレゼンテーション
- ・採点結果
- ・採択審査

（2）自主的審議事項について

- ・中山間地域における集落づくり推進員の活動について

3) その他（公開）

（1）令和2年度第5回清里区地域協議会の開催（案）について

3 開催日時

- ・令和2年7月16日（木）午後3時から午後5時まで

4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、笹川重作、竹田恵理子、羽深正、

保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、向橋マチ子、横山芳一

- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、浅野次長、保坂市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、長澤班長、
- 行政改革推進課：星野参事、島田副課長、施設経営管理室：井部副室長、
- 板倉区総合事務所：関根産業グループ長、上越ものづくり振興センター：勝山副所長

8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古澤文夫会長】

- ・挨拶

【上田所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

- ・会議録の確認を竹田恵理子委員にお願いする。
- ・次第4報告、(1)「公の施設の再配置計画」の策定について、行政改革推進課に説明を求める。

【行政改革推進課星野参事】

- ・公の施設の再配置計画について資料1により説明する。

【古澤文夫会長】

- ・事務局の説明について質問を求めるがなし。
- ・次に清里区の概要について事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・清里区の概要について資料2により説明する。

【古澤文夫会長】

- ・事務局の説明について質問を求めるがなく、報告事項を終了する。

【保坂G長】

- ・前回、テニスコートの廃止に伴う土地の処分制限などの保坂委員からの質問について

経緯を説明する。

【古澤文夫会長】

- ・次第5協議、(1)令和2年度地域活動支援事業の追加提案事業のプレゼンテーション及び審査について、事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・追加提案事業のプレゼンテーション及び審査について資料3-1、3-2、3-3により説明する。

【古澤文夫会長】

- ・事務局の説明に質問を求める。

【笹川重作委員】

- ・利害関係がある立場かどうか。

【古澤文夫会長】

- ・町内会の役員でなければ問題ない。ほかに利害関係者がいるようなら挙手をお願いする。→なし

【古澤文夫会長】

- ・これよりプレゼンテーションを始める。
- ・提案団体の説明者に対し、提案説明は5分以内とし、その後委員からの質問等を予定している。回答は簡潔にし、審査の結果不採択、あるいは補助金額が希望に添えない場合があることを説明する。

(上記内容について、説明者全員に説明した後、提案事業の説明を受ける。)

- ・追加提案事業番号1、「白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生事業」について説明を求める。

【提案団体】(荒牧狼煙を上げる会)

- ・資料により、「白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生事業」について説明する。

【古澤文夫会長】

- ・質問等を求める。

【松永誠一委員】

- ・今回の事業で雑木を伐採した場合、効果はどれくらいもつのか。

【提案団体】

- ・5年から10年くらいだと思う。

- ・今回の木の伐採については、通常総会で承認されている。

【古澤文夫会長】

- ・イワカガミの群生地ということで分かるように囲うようなことは考えていないか。

【提案団体】

- ・予算の関係もあるが、小さな杭を打っておくことを考えている。
- ・この春も、自生しているイワカガミを採掘していかれたという話も聞いている。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等はないようなので、以上で追加提案事業番号1について終了する。委員は、採点票への記入をお願いします。
- ・次に追加提案事業番号2、「隕石落下公園、京ヶ岳城址保存活用事業」について説明を求めらる。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・資料により、「隕石落下公園、京ヶ岳城址保存活用事業」について説明する。

【古澤文夫会長】

- ・質問等を求める。

【山川正平副会長】

- ・広告費として新聞折込チラシ等をあげているが、隕石落下100周年のイベントを企画している星のふるさと館の天文指導協力会と連携してはどうか。

【提案団体】

- ・星のふるさと館のイベントは8月が中心で、こちらは会場が公園でのイベントなので分けて宣伝したい。もちろん、協力は行う。

【松永誠一委員】

- ・市の土地に設置するとなると、管理はどうなるのか。

【提案団体】

- ・設置についてはきよさと観光交流協会が行うため、市の許可を得て、当団体が管理する。

【長澤班長】

- ・事前審査で協議済みである。

【笹川重作委員】

- ・隕石落下公園で何かイベントを行ってほしい。

【提案団体】

- ・天気の具合もあるが検討中。

【羽深正委員】

- ・看板に設置者の名前を入れてはどうか。

【提案団体】

- ・教育委員会と相談して検討したい。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等はないようなので、以上で追加提案事業番号2について終了する。委員は、採点票への記入をお願いします。
- ・次に、追加提案事業番号3、「地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業」について説明を求める。

【提案団体】（上中條町内会）

- ・資料により、「地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業」について説明する。

【古澤文夫会長】

- ・質問等を求める。

【向橋マチ子委員】

- ・櫛池の大杉は今は県の指定だが、いずれは国の指定になる価値があると思う。町内の皆さんに頑張ってもらっていただき、ありがたい。

【笹川重作委員】

- ・上中條に住んでいるが、櫛池の大杉の場所をよく聞かれるので、標柱を設置することは良いことだと思う。また、枯枝も目立ってきたので、樹勢回復を図ることは良い提案だと思っている。

【古澤文夫会長】

- ・集落の事業として草刈り作業等の管理を毎年されるのは大変だと思う。一生懸命守ってこられたことに敬意を表したい。
- ・50年前から樹齢800年と言っているが、専門家である樹木医から診断を受けるときに確認できないか。

【提案団体】

- ・確認してみたい。

【古澤文夫会長】

- ・樹木医から診断を受けたあと、処置をするとなると引き続き来年度以降も活動されるということでしょうか。

【提案団体】

- ・来年度も活用させてもらい、肥料を与えることや、根元に立ち入れないようにしたほうが良いということも聞くので、そのような事業を実施したいと考えている。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等はないようなので、以上で追加提案事業番号3について終了する。委員は、採点票への記入をお願いします。

【古澤文夫会長】

- ・集計作業の間に、協議（2）「自主的審議事項について」協議する。
- ・本日は、中山間地の現状を、現在、中山間地域を巡回している集落づくり推進員の野口さんと意見交換させてもらおう。まず、事務局から資料の説明を求める。

【長澤班長】

- ・集落づくり推進員を活用した地域集落支援事業、清里区高齢化率について資料4-1、4-2により説明

【野口集落づくり推進員】

- ・集落づくり推進員の活動対象集落における課題の整理について資料4-3により説明

【古澤文夫会長】

- ・質問を求める。

【向橋マチ子委員】

- ・コロナの影響もあり、農業をやりたいという若者が増えたという新聞記事を目にしたけど、そのようなことを実際に感じることはあるか。

【野口推進員】

- ・農業に限らず、移住してみたいという人は多いと思う。今は、コロナウイルスの影響でなかなか移動ができない事情もあるが、受け入れ態勢を整備していきたい。

【古澤文夫会長】

- ・三区を担当しているが、課題はみな同じか。清里区の特徴は何かあるか。

【野口推進員】

- ・清里区は、地域を支える大きな組織があり、特に農業面では生産組合や法人があって、中山間地域直接支払交付金事業や多面的機能支払交付金事業を使ったりして、集落だけ

できないことを相談できる。中郷区は大きな企業があり、寄付を受けたりして、活動できるという特徴がある。これらの組織があると集落の不安も解消される。

【古澤文夫会長】

・中山間地地域の振興といってもすぐに答えがでるものではないので、今後も野口推進員とざっくばらんに意見交換させてもらおうということが良いか。事務局のほうで何かあるか。

【長澤班長】

・何かテーマを設けたほうが良いのではないかと。昨年はそれが空き家対策であった。

【古澤文夫会長】

・次回、皆さんからこういうテーマでという意見を持ってきてもらいたい。何か意見は。

【堀川敏子委員】

・資料4-2にあるような人口減少の傾向をみると集落で差があるが、どうしてこうなるのかを検証していけば、地域活性化の参考になるのではないかと。

【古澤文夫会長】

・次回、具体的な課題について協議を進めていきたい。野口推進員から何か意見はあるか。

【野口推進員】

・中山間地域の振興という深い話になるため、こういう方向性でいこうとか、地域協議会委員の中には中山間地域以外の委員もおられるので、自分たちの集落ではこうしているという提案をすとか、中山間地域と平場のひとがつながっていけるようなテーマにしてはどうか。

【横山芳一委員】

・高齢化や人口減少は止められない。自分たちの集落では、話し合いもできない。やるといっても若い人がいない。生きがいをどこに求めるのか。テーマを決めてもやることない、というかできない。

・単体ではできない。統合するしかないがそれも難しい。

【野口推進員】

・集落統合は大変だが、やはり5年10年後を考えて、検討は必要だと思う。地域の人全員で進めていかなければならないので、時間がかかる。

【古澤文夫会長】

・次回、具体的な事業について検討していきたい。以上で自主的審議事項の審議を終了する。

・引き続き、(1)令和2年度地域活動支援事業の追加提案事業の審査について、事務局に説明を求める。

【長澤班長】

・採点結果について、資料3-4、3-5により説明する。

・基本審査・採択方針及び共通審査基準審査の結果、全事業が採択すべき事業の要件を満たした。

【古澤文夫会長】

・提案のあった3事業については採択基準を満たしていることから、3事業を採択すべき事業として決定してよいか。

・賛成の方は挙手をお願いします。

(賛成10人、反対0人)

・賛成が過半数であり、提案のあった3事業を採択すべき事業とする。

【古澤文夫会長】

・1事業ずつ、補助金額を決定していきたい。

・まず、採択順位1位の上中條町内会の「地域の宝「楡池の大杉」保全管理事業」について、補助金額を希望額15万1千円としてよいか。

(「はい」の声あり)

・賛成の方は挙手をお願いします。

(賛成10人、反対0人)

・賛成が過半数であり、補助金決定額を15万1千円とする。

【古澤文夫会長】

・次に採択順位2位のきよさと観光交流協会の「隕石落下公園、京ヶ岳城址保存活用事業」について、補助金額を希望額としてよいか。

(「はい」の声あり)

・賛成の方は挙手をお願いします。

(賛成10人、反対0人)

・賛成が過半数であり、補助金決定額を45万円とする。

【古澤文夫会長】

・次に採択順位3位の「白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生事業」について、点数平均が18.49ということで4%の減額ということで補助金額を希望額から9千円減額した21万円としてよいか。

(「はい」の声あり)

・賛成の方は挙手をお願いします。

(賛成9人、反対1人)

・賛成が過半数であり、補助金決定額を21万円とする。

・以上で追加提案事業の採択審査がすべて終了した。残金は1万4千円のため、三次募集はしないということで決定してよいか。

(「はい」の声あり)

・それでは、三次募集はしないこととする。

【古澤文夫会長】

・次に、次第6その他、第5回地域協議会の開催について、8月27日木曜日、午後3時からコミュニティプラザで開催する。

・ほかに意見等を求めるがなし。

【山川正平副会長】

・閉会の挨拶

9 問合せ先

・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

・別添の会議資料も併せてご覧ください。